令和７年　９月　吉日

作業療法士・理学療法士の皆様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　一般社団法人宮崎県作業療法士会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会　長　津輪元　修一

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理　事　柚木崎　雅志

臨床実習指導者講習会（オンライン講習会）開催のお知らせ

拝啓　初秋の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

　この度、宮崎県作業療法士会では臨床実習指導者講習会を下記の要領で開催する運びとなりました。

この講習会は、厚生労働省医政局長より各都道府県知事へ公布された「理学療法士作業療法士臨床実習指導者講習会の開催指針について」（医政発1005第2号、平成30年10月5日）の運営要綱に準じて実施いたします。令和3年度入学者からの臨床実習指導は、新しい実習指針と手引きに基づいた講習会を修了した者が行うことが義務付けられています。業務等ご多忙と存じますが、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお今年度も、昨年度と同様、感染症対策のためWeb会議システムによるオンライン開催となります。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

敬具

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 研修会名 | 厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（宮崎県講習会）  2025年度第1回臨床実習指導者講習会 |
|  | キー局 | 宮崎保健福祉専門学校 |
|  | 定員 | 50名 |
|  | 参加費 | 日本作業療法士協会・各都道府県作業療法士会・日本理学療法士協会  上記のうちのいずれかの会員は無料、上記以外20,000円（指定の口座に 振り込みをお願いさせていただきます。） |
|  | 日程 | 令和7年11月15日(土)（1日目）　講義及び演習 |
|  |  | 令和7年11月16日(日)（2日目）　講義及び演習 |
|  | 備考 | ・当日資料および「作業療法臨床実習指針・作業療法臨床実習の手引き」の冊子及び修了証は日本作業療法士協会より送付されます。その資料に 資料代の振込用紙が同封されていますので、各自でお振込みください。  ・本講習への参加は2日間の受講が条件となります。 |
|  | 応募資格 | 実務経験4年以上（5年目以上）の作業療法士および理学療法士  ※留意事項※  ①安定した受信環境（できれば無線より有線が望ましい）が備わっていること、使用端末はPCを使用のこと（スマホやタブレットは演習が厳しい ため）。  受講中、連絡のとれる電話番号をご準備下さい。  ②本講習会は、2日間16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了 要件となります。遅刻・回線不具合による受信中断の場合は、修了証は 発行できませんのでご了承下さい。 |
|  | 申し込み | ・Googleフォーム：QRコード    URL：  https://forms.gle/VaAP5WjD6UEMCLMG6 |
|  | 締め切り | 令和７年１０月５日まで |
|  | お知らせ | 締め切り後に受講の可否を通知いたします。  定員を超えた場合は、こちらで選定させていただきます。予めご了承 下さい。 |
|  | お問い合わせ | 教育部　前田（翔）・川原  E-mail: [miyazaki\_otshidousya@yahoo.co.jp](mailto:miyazaki_otshidousya@yahoo.co.jp) |

12. プログラム

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＜1日目＞ |  |  |
| 8:00～8:30 | 受付開始　開会　オリエンテーション（講習会の進め方） |
| 8:30～9:00（30分） | 講義1　理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論  意義・目的・内容・仕組み |
| 9:00～10:00（60分） | **演習1　一般目標と行動目標** |
| 10:10～11:10（60分） | 講義2-1　臨床実習指導方法論①  学生の特徴と対応対象者の捉えかた臨床実習指導のあり方 |
| 11:20～12:20（60分） | 講義2-2　臨床実習指導方法論②  見学・模倣・実施プロセスと指導ポイントコーチング・ティーチング |
| 12:20～12：50 | 昼休憩 |
| 12:50～14：20（90分） | **演習2基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践（**＊**）** |
| 14:40～15:10（30分） | 講義3　臨床実習における管理・運営  臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護 |
| 15:10～16:10（60分） | **演習3　ハラスメント防止** |
| 16:20～17:00（60分） | 講義4　臨床実習における学生評価  教育評価の意義　学生評価とは　評価の側面と役割（OSCEの活用） |
| 17:10～18:40（90分） | **演習4　臨床実習における学生評価の実際**  重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法 |
|  |  |

＊演習2は昼食を取りながら実施致します。

|  |  |
| --- | --- |
| ＜2日目＞ |  |
| 8:00～8:30 | 受付開始 |
| 8:30～9:00(30分) | 講義5　職業倫理および連携論  多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連 |
| 9:00～10:00（60分） | **演習5　多職種連携** |
| 10:10～11:10（60分） | 講義6　臨床実習指導方法論③  生活行為向上マネジメント（MTDLP） |
| 11:15～12:45（90分） | **演習6-1　MTDLPによるマネジメント過程の実践（**＊**）** |
| 12：45～13:30 | 昼休憩 |
| 13:30～15:00（90分） | **演習6-2　事例報告書の作成**  事例報告書の作成指導・報告の仕方臨床思考過程の理解と指導 |
| 15:10～16:40（90分） | **演習7　作業療法参加型臨床実習の理解**  作業療法参加型実習のあり方　臨床実習プログラムの立案 |
| 16:40～16:45（5分） | 閉会・事務連絡 |

＊演習6-1は昼食を取りながら実施致します。

以上